

日本鉄鋼協会記事

編集委員会

MP 専門委員会 開催日：6月19日。出席者：阿部光延委員長，ほか8名

阿部委員長からMP専門委員会における今後の方針案が提出され，それについて，検討した。

1. MP 専門委員会の方針
 - (1) 講演概要集について
 - (2) 分野拡大について
 - (3) その他
2. 講演大会講演申込分類について
3. その他

第4回和文会誌分科会 開催日：6月12日。出席者：鈴木委員長，ほか26名。

1. 20件の論文審査報告がなされ，掲載決定17件，照会后掲載可7件であった。
2. 「鉄と鋼」第73年第14号(10月号)に論文11件，技術報告4件掲載決定した。

第5回欧文会誌分科会 開催日：6月5日。出席者：新居主査，ほか9名。

1. 14件の原稿につき審査報告がなされ，掲載可1件，修正依頼13件であった。また，5件のNew Technologyにつき審査報告がなされ，掲載可1件，修正依頼4件であった。

ISO 運営委員会

SC1 諮問部会第22回会議 開催日：6月19日。開催地：神戸市有馬温泉有和荘。出席者 佐伯正夫諮問部会長，ほか10名。

1. SC1 内投票結果の処理についての諮問
 - (1) DP 4935 (S-HF-IR) …異議なく承認
 - (2) DP 9647 (V-AAS) …異議なく承認
2. SC1 内投票結果の各国コメント対策の諮問 DP 9556 (C-HF-IR) について技術的見解聴取
3. 欧州及び北米出張報告
4. ISO 規格制定状況及びWG活動状況の報告，WG活動対策の再確認
5. AAS 通則まえがきについての諮問……異議なく承認
6. その他
 - (1) シドニー会議開催時期の繰上変更
 - (2) 規格起草ルールの変更
 - (3) 「鉄と鋼」誌投稿原稿 ISO こぼれ話の紹介

共同研究会

第29回電気炉部会 開催日：6月4, 5日。開催地：三菱製鋼，東伸・東京。出席者：小倉部会長，ほか78名。

1. 研究発表
 - (1) 共通テーマ 24件及びアンケート集計

「アーク炉の設備故障とその低減対策」

- (2) 自由テーマ 2件
2. 工場見学
三菱製鋼(株) 東京製作所

鋼板部会

第64回分塊分科会 開催日：5月28, 29日。開催地：新日鉄・室蘭。出席者：岸田主査，ほか59名。

1. 操業調査報告 14件
各事業所の操業状況報告
2. 共通議題 14件
条部門の品質保証体制
3. 自由議題 9件
4. 特別講演
「棒線製造部門における課題—鋼板製造コストとの対比から見て—」

新日鉄・室蘭・圧延部長・小椋氏

第63回厚板分科会 開催日：5月22日。開催地：川鉄・本社。出席者：広瀬主査，ほか21名。

1. 工場操業状況報告 13件
2. 自由議題
 - (1) HCR の現状と対策
 - (2) 各社厚板の現状重要課題
 - (3) その他

条鋼部会

第45回大形分科会 開催日：6月4, 5日。開催地：大和工業(株)。出席者：毛利主査，ほか90名。

1. 工場操業状況(昭和61年8月～昭和62年1月)
2. テーマ研究：「圧延ロール管理について」に関する発表が各事業所より計12件あった。
3. 自由研究：5事業所より各1件の発表があった。
4. グループ別技術懇談会：4グループ(A, B₁, B₂, Cグループ)に分かれて，それぞれ別テーマで技術懇談会を行なった。各グループのテーマ名は次のとおりであった。

A「需要家は何を要求しているか，またメーカーはこれに答えているか」

B₁, B₂「究極の要員合理化に向けて」

C「作業長と部下の対話の工夫」

5. 工場見学：大和工業(株)・圧延工場

第62回中小形分科会 開催日：6月11, 12日。開催地：(株)吾嬬製鋼所。出席者：上村主査，ほか87名。

1. 工場操業状況：昭和62年4月～昭和62年6月
2. テーマ研究(A, Bグループ別)
 - A(普通鋼)グループ：「要員合理化について(高齢化対策を含む)」
 - B(特殊鋼)グループ：「組替，カリバー替，型決めについて」
3. 自由研究：各事業所からAグループは7件，Bグループは11件の発表があった。

4. 工場見学：(株) 吾嬬製鋼所・仙致製造所・棒鋼工場

2. その他

設備技術部会

第 36 回鉄鋼設備分科会 開催日：6 月 11, 12 日。開催地：(株) 神戸製鋼所・加古川製鉄所。出席者：斎藤主査，ほか 129 名。

1. 議 事

(1) 共通議題 I

「転炉本体設備の問題点と対策」について，以下の事例発表，質疑応答を行った。

- ① 炉体変形解析内容詳述と防止対策 3 件
- ② 炉体更新及び設備内容詳述 2 件

(2) 共通議題 II

「溶銑予備処理設備の問題点と対策」につき，アンケートまとめの報告及び事例発表，質疑応答を行った。

- ① アンケートまとめ
- ② 事例発表 7 件
- ③ 自由議題 3 件

2. 工場見学

(株) 神戸製鋼所・加古川製鉄所・第 3 号連鑄工場。

標準化委員会

ISO 鉄鋼部会 SC1 分科会第 82 回会議 開催日：6 月 18 日。開催地：神戸市有馬温泉有和荘。出席者：佐伯正夫分科会主査，ほか 10 名，

1. 各ワーキンググループの進め方
 - (1) WG 15 (Ti-MAS) 共同実験試料の追加
 - (2) WG 16 (Mn-AAS) 主査の交替
 - (3) WG 17 (Ca-AAS) 一次案文の追試結果と問題点の指摘
 - (4) WG 18 (ET-AAS) 一次案文に対する日本コメント
 - (5) WG 19 (Cr-AAS) 実験開始指令
 - (6) WG 20 (GC) 一次案文に関する情報
 - (7) WG 21 (Al-AAS) 一次案文に対する日本コメント
2. 5 年見直し ISO 規格 (5 件) に対する日本コメント……継続 3 件，改定 1 件，廃止 1 件
3. 鉄鋼分析方法概要 (DP 9769) に対する日本コメント……賛成
4. Ni-重量/滴定法 (DIS 4938) に対する日本コメント……賛成

特定基礎研究会

第 6 回電磁気冶金の基礎研究部会 開催日：5 月 25 日。出席者：浅井部会長，ほか 23 名。

1. 研究発表 5 件

- (1) 水素-アルゴンプラズマによる鋼の脱炭，脱窒
- (2) 真空中におけるソフトアークの挙動と電極溶融現象
- (3) 電磁気による熔融金属の保持形状
- (4) 溶鋼の 2 次元流れに作用する電磁制動に関する実験と解析
(溶鋼流れの電磁制動に関する基礎的研究・第 1 報)
- (5) 水平式薄板電磁鑄造法の試行実験と安定性の解析

高級ラインパイプ研究委員会

第 34 回 BT 分科会 開催日：5 月 7 日。出席者：川口主査，ほか 14 名。

1. 研究発表

Pressure Reversals について 川口主査

2. 講演

「Axial Crack Propagation in a Pressurized Pipe」

ワシントン大学・A. S. コバヤシ教授

3. その他

BT 分科会活動方針案

原稿用紙，合本ファイル有償頒布について

1. 原稿用紙 (鉄と鋼用本文用紙 50 枚・図面用紙 8 枚綴) 1 冊 500 円 (送料 2 冊まで 350 円)，(送料 3 冊 700 円)
 2. 図面用紙 (鉄と鋼用 50 枚綴) 1 冊 500 円 (送料 1 冊 350 円)，(送料 2, 3 冊 700 円)
 3. 講演前刷用原稿用紙 鉄と鋼用 (1 枚 30 円)，Transactions ISIJ 用 (1 枚 30 円)
- 郵送頒布の場合は下記のとりの枚数を限定させていただきます。なお 50 枚以上の場合は係までお問合せ下さい。

	10 枚	20 枚	30 枚	40 枚	50 枚	備 考
鉄 と 鋼 用	540 円	950 円	1250 円	1550 円	2200 円	} 料金は送料込み
Transactions 用	540 円	840 円	1250 円	1550 円	1850 円	

4. 「鉄と鋼」用合本ファイル 1 冊 会員 330 円 非会員 360 円 (送料別)
5. 申込方法 ①原稿用紙の種類，②枚数，③送付先明記のうえ，④料金 (1000 円以内は切手でも可) を添えお申し込み下さい。
6. 申込先 100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階 日本鉄鋼協会庶務課